

創立49年目

ブリティッシュスタイルの金管バンド

# 東京ブラスソサエティ

## 第49回クリスマスコンサート

第I部 指揮：太田 聡

ファンファーレ「天と大地からの恵み」

「The Benefaction Sky and Mother Earth」

「胡桃割り人形」から 行進曲／花のワルツ

The Nutcracker March Waltz

「斑鳩の空」

IKARUGA

ラブズ・オールド・スウィート・ソング

Love's Old Sweet Song

Flugel Horn Solo：堀井美栄

スリー キングス スウィング

Three Kings Swing

Trumpet Solo：植竹佑太

八木澤敦司／太田聡 編曲

Satoshi Yagisawa / arr. Satoshi Ohta

チャイコフスキー／束科積夷 編曲

P.Tchaikovsky / arr. Tsumii Tabashina

榎田てつ之扶／太田聡 編曲

Tetsunosuke Kushida / arr. Satoshi Ohta

J.モロイ

James Lyman Molloy

民謡／ウィリアム ハイムズ 編曲

Trad / arr. W.Himes

第II部 指揮：山本武雄

クリスマス フェスティバル

A Christmas Festival

3つの賛美歌メドレー

Three Hymn Tunes

聖なる寺院の奥深く(歌劇「真珠採り」より)

Deep Inside The Sacred Temple from "The Pearl Fishers"

Euphonium Duet：高橋美奈子・庄司燦

コルネット カリオン

Cornet Carillon

Cornet：班目加奈・長谷川皓一・永島寛之・加藤圭太

アメリカのゴスペルソングによる狂詩曲

Rhapsody on American Gospel Songs

ルロイ アンダーソン／ジェームズ ウッド 編曲

Leroy Anderson / arr. J.wood

賛美歌／ゴードン ラングフォード 編曲

Hymn / arr. Gordon Langford

ビゼー／K.ウイルクソン 編曲

Bizet / arr. K.Wilkinson

ロナルド ビンジ

Ronald Binge

エリック ボール

Eric Ball



Takeo Yamamoto



Satoshi Ohta



演奏：東京ブラスソサエティ

2021/12/10 【金】18:30開演 (18:00開場)

ティアラこうとう 大ホール

江東公会堂 TEL 03(3635)5500 都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉駅」A4出口徒歩6分

入場料 2,000円(一般)

1,000円(小・中学生)

主催／東京ブラスソサエティ

協力／公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団

後援／日本ブラスバンド指導者協会

協賛／株式会社 ヤマハミュージックジャパン

チケット取扱い／ティアラこうとう 03-5624-3333

問い合わせ／山本：TEL&FAX 03-3931-0676

# TOKYO BRASS SOCIETY

東京ブラソサエティ(T.B.S)は1972年に我が国初の本格的なブリティッシュ・スタイルの金管バンドとして創立されました。本年(2021年)創立49周年を迎える事が出来ました。

創立当時は、まだブリティッシュ・スタイルの金管バンドの楽器編成も、演奏法も手さぐりの状態でしたが、レコード等で聞いた英国のバンドの響きのすばらしさに魅せられて、私達も何とかしてあのようなサウンドを出したいという事で、さまざまな努力をしました。

最初は英国のサウンドをまねるところから始めました。英国のバンドは160年以上の歴史があり、このスタイルのバンドが社会に根づいています。英国では子供の頃から、このサウンドを耳にして育っています。私達のように初めてこのスタイルを演奏する者にとっては大変です。英国から指導者を迎えて指導してもらったり、直接英国をおとずれて本場の英国のサウンドを見聴きしているうちに、少しずつですが、前にもましてこのスタイルのバンドのすばらしさが、判ってきました。

英国の金管バンドは、金管楽器の合奏でも、トランペットやフレンチホルン等を使用せずに、コルネットやフリューゲルホーン、アルトホーン、バリトンホーン、ユーフォニアム、E<sup>b</sup>バス、B<sup>b</sup>バスという、いわゆるサクソルン属の楽器を使用して編成されています。このサクソルン属の楽器というのは、楽器制作者で研究者として有名なベルギーのアドルフ・サクスの考案した一連の楽器群です。

サクスは今のサクソフォーンを発明、開発した人ですが、金管楽器群にも、ソプラノからバスの声部全て奏でる一連の金管楽器群を開発しました。E<sup>b</sup>管と、B<sup>b</sup>管の二種類で、E<sup>b</sup>ソプラノから、B<sup>b</sup>バスまでを一つの楽器のファミリーのように7種類の楽器で作り上げました。トランペット等の円筒管部分を多く持った楽器は、明るく輝かしい音色になりますが、このサクソルン属の楽器はトランペット等にくらべると円錐管部分を多くもっていますので音が柔らかく、他の楽器とのブレンドがよく出来ます。

英国では、1850年頃からこのサクソルン属の楽器で編成された本場のブラソバンドが盛んになり、1853年から毎年全英のナショナルチャンピオンシップというコンクールを行い現在もつづいています。

この間、英国のバンドのレベルは大変向上し、有名な作曲家や編曲者が数多くのオリジナル作品をはじめ、オーケストラの名曲を編曲しています。

日本においては、東京オリンピック(1964年)の頃、小学校にバンド活動が出来るかを研究し、最初はトランペット鼓隊として、金管楽器の導入を行いました。その後、各地の小学校に於て、実験教室を行い、指導法の研究や、教則本の作成を行い、ブラソアンサンブルの型を取り入れながら、金管バンドの普及につとめました。この50年間に小学校において金管バンドが盛んになり、今やその頃金管バンドを経験した子供達が、音楽大学に進み、卒業してから指導者となって、各地で金管バンドが大変多くなってきました。

1998年には、日本吹奏楽学会において、私達、東京ブラソサエティが、日本吹奏楽アカデミー賞(啓蒙部門)に選ばれました。このアカデミー賞は、年間を通して吹奏楽及び管打楽器の分野に関する特にすぐれた活動に対して表彰されるものです。

ブラソバンド(金管バンド)の研究と普及を目的として1972年に創立されて以来、日本において数々の初演を行うと共に、金管バンドという編成を示し、吹奏楽とは異なった編成ですが、音楽のすばらしさ、楽しさを求めてきました。金管楽器と打楽器のみの合奏、本当のブラソバンドで、「どの様な音楽表現が可能か」というのも研究課題です。

2020年から2021年にかけては、世界中で新型コロナが流行しました。日本においても、コロナのために演奏会が出来なくなっていました。感染防止のため人々が集まるのをさげ、リモートや映像で演奏を行いました。やはり人と人との繋がりは、生身で顔を合わせて、お互いの気持ちを伝えるのが一番です。

今回の第49回クリスマスコンサートは、太田聡さんに指揮をしていただきます。太田聡さんは、大学在学中より金管バンドの研究しており、演奏者、指揮者、指導者として活躍しています。II部では、山本武雄が指揮し、クリスマスにふさわしい曲をプログラミングしました。日本に金管バンドを普及させ、1972年に創立した東京ブラソサエティも、今年で創立49年を迎えました。ぜひ生の音楽をご家族でお楽しみ下さい。

東京ブラソサエティ 代表

洗足学園音楽大学名誉教授

日本ブラソバンド指導者協会 理事長 山本武雄

## 指揮者プロフィール



### 太田 聡 Satoshi Ohta

北海道出身。帯広北高等学校を経て、玉川大学文学部芸術学科(現芸術学部)卒業、同大芸術専攻科終了。トランペットを金子義人、山本武雄、津堅直弘の各氏に師事。コルネット及びブラソバンド・吹奏楽指導法を山本武雄氏に師事。現在、玉川大学芸術学部パフォーミング・アーツ学科、及び聖徳大学音楽学部、非常勤講師。日本ブラソバンド指導者協会理事、日本トランペット協会会員。町田スガナミ・ブラソバンド・ラボ、宇都宮ブラソサエティ、及び吹奏楽団ポコ・ア・ポコ、指揮者。VIVID BRASS TOKYO テナーホーン奏者。東京ブラソサエティ、コルネット・フリューゲルホーン・テナーホーン奏者。他に、金管アンサンブルや吹奏楽、オーケストラのトランペット奏者としても活動中。



### 山本 武雄 Takeo Yamamoto

東京藝術大学音楽学部器楽科(トランペット専攻)卒業後、同大学管弦楽研究部のトランペット奏者として務める。1987年～1988年、文部省在外研究員として、英国及びヨーロッパ各国にて「金管合奏法の指導」研究のため渡英。英国ナショナルブラソバンド協会から功労賞を授与され、英国ブラソバンド協会会員、指導者資格を与えられる。1972年、我が国初のブリティッシュスタイルの金管バンド「東京ブラソサエティ」を創立し、ブラソバンドの研究と普及、発展に努めている。1998年、日本吹奏楽アカデミー賞を受賞。2019年、英国(ブリティッシュ・バンズマン)より、日本でブラソバンドの文化を発展させた業績により、Herbert Whiteley賞を受賞。日本管打・吹奏楽学会、日本吹奏楽指導者協会、「21世紀の吹奏楽」実行委員会等において吹奏楽の指導、客演指揮、審査員を務める。日本ブラソバンド指導者協会理事長。2006年より洗足学園音楽大学教授・ブリティッシュブラソアドバイザー、2012年より名誉教授。